

## 6-3 郷土や歴史に愛着を持ち、地域の文化・芸術を発展させていくまち【芸術・歴史文化】

### 施策20 文化芸術の振興

#### 目的

**対象** ……市民

**意図** ……文化芸術にふれる機会が提供され、文化芸術活動が活発になる



#### 施策と関連するSDGsの目標（ゴール）



#### 施策の方向

地域の有形・無形の文化的資源がまちづくりに生かされ、まちへの愛着が深められるとともに、誰もが多彩な文化芸術活動を楽しみ、身近に質の高い文化芸術に触れる機会を通じて、豊かな心を涵養し、創造性を育むまちを目指します。



#### 施策のポイント

- 「豊かな芸術文化・スポーツ活動を育むまちづくり宣言」に基づく、多様な主体と連携した市民の文化芸術活動の支援
- 文化芸術基本法に基づく、観光・まちづくり・国際交流・福祉・教育など文化芸術に関連する幅広い分野との連携及び「(仮称) 調布市文化芸術振興ビジョン」の策定による効果的な施策の推進
- 調布市福祉作業所等連絡会等との連携による「パラアート展」をはじめとする文化芸術振興を通じた共生社会の充実



#### 基本的取組の体系

##### 施策20 文化芸術の振興

20-1 市民の文化芸術活動の促進

20-2 文化芸術施設の整備・運営

##### 重点

4 文化芸術事業の実施

文化芸術施設の維持保全・改修

##### 基本計画事業

- 市は、子どもから大人まで誰もが文化芸術を育むことができる場やつながる機会をより一層創出・支援するため、「豊かな芸術文化・スポーツ活動を育むまちづくり宣言」を踏まえ、様々な文化芸術振興の取組を展開しています。今後、文化芸術基本法に基づき、観光・まちづくり・国際交流・福祉・教育など幅広い関連分野との連携を図るとともに、ソフト・ハード両面からより効果的な施策展開を図っていく必要があります。
- 市は、文化会館たづくりやグリーンホール、せんがわ劇場をはじめ、市内各地域で音楽、映画、演劇など多彩な文化芸術事業を展開しています。映画・映像関連企業の集積を生かし、関連企業や団体、シネマコンプレックス等と連携した「映画のまち調布 シネマフェスティバル」のほか、世界的に活躍するアーティストを数多く輩出している桐朋学園やバッハ・コレギウム・ジャパンを中核に据えた「調布国際音楽祭」、市民の文化芸術・学習活動の発表の場である「調布市民文化祭」など、市民が文化芸術に触れる機会の確保に努めています。
- 調布市文化・コミュニティ振興財団は、市と共に文化芸術の振興に取り組むとともに、文化会館たづくり、グリーンホール及びせんがわ劇場の指定管理者として施設の管理運営を担い、安心・安全で快適な施設利用サービスと市民ニーズに応じた事業を行っています。また、デジタルテクノロジーを利用した芸術表現・メディアアートを紹介する「調布メディアアートラボ」や、市内文化施設が連携した回遊型の展示におけるデジタルスタンプラリーの導入など、デジタル技術の活用による文化芸術振興にも取り組んできました。引き続き、3つの文化施設の更なる連携と調布市文化・コミュニティ振興財団の専門性やノウハウを生かした効果的・効率的な事業展開を図っていくことが重要です。
- 東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けて展開してきた日本の文化の継承や国内外への文化の発信、文化芸術振興を通じた共生社会の充実に向けた取組について、関連団体との連携を深め、更なる推進を図っていく必要があります。
- 平成30年度に、障害者の文化芸術の振興や、文化芸術活動を通じた交流の促進を図るため、「障害者による文化芸術活動の推進に関する法律」が制定されるとともに、東京都は、東京2020オリンピック・パラリンピック大会における文化プログラムのレガシーや、コロナ禍での文化芸術活動への影響、デジタル化の急速な進展等を踏まえ、令和4年3月に策定した、「東京文化戦略2030」において、文化芸術による多様な価値観の形成が実現され、文化芸術におけるダイバーシティ・インクルージョン<sup>1</sup>の都市を目指すべき姿に掲げました。
- 全国的な少子化を踏まえた部活動の持続可能性の確保のため、部活動の在り方に関する検討会議において、指導者や活動場所を含めて現在の学校単位の活動から地域単位の活動に移行する提言がなされました。この提言を受けた国のガイドラインなどを踏まえ、教育委員会と連携し、子どもたちが文化芸術に親しむ環境や機会の確保に向けた対応を検討する必要があります。
- 市民の文化芸術活動の拠点となる文化会館たづくり、グリーンホール及びせんがわ劇場について、多くの市民が安全で快適に利用できるよう、適切な維持補修を行う必要があります。また、グリーンホールは、民間活力の活用による建替えに向けた検討を進めており、文化芸術を体験・創造する拠点としての役割はもとより、調布のまちの活力・付加価値を高めるホールとなるよう取組の検討・推進を図る必要があります。

1 一人一人の多様性をお互いに受け容れ、一体感を生み出していこうとする考え。

### 20-1 市民の文化芸術活動の促進

#### ◆文化芸術に触れる機会の確保

調布市文化・コミュニティ振興財団や関係団体との連携の下、市民ニーズを捉えた多彩な文化芸術事業を実施するとともに、市内の文化芸術資源の活用・連携の推進や、デジタル技術の活用をはじめとする年齢や国籍、障害の有無に関わらない鑑賞及び事業参加の機会の充実など、市民が身近に文化芸術に触れることのできる機会の確保に努めます。

また、調布市文化・コミュニティ振興財団との連携を図りながら、文化芸術基本法に基づく「(仮称)調布市文化芸術振興ビジョン」の策定に向けた取組を推進します。

#### ◆文化芸術活動に関する情報提供

文化芸術活動について、多くの方に関心を持っていただけるよう、調布市文化・コミュニティ振興財団が発行する広報紙やSNSなど、様々な情報媒体を活用するとともに、文化会館たづくり、グリーンホール及びせんがわ劇場の連携を生かした効果的な情報提供・情報発信に努めます。

#### ◆多様な分野との連携と地域固有の文化資源の活用

市内の様々な有形・無形の文化財など、地域固有の文化資源を活用し、多様な分野と連携した事業に取り組みます。

#### ◆文化芸術活動を通じた共生社会の充実

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けて、調布市福祉作業所等連絡会や市内の特例子会社、調布市文化・コミュニティ振興財団等との連携を深めながら実施してきた「パラアート展」について、民間事業者と連携した様々な場所での展示などにより更に認知度を高め、文化芸術振興を通じた更なる障害理解の促進を図るとともに、共生社会の充実につながるよう、年齢や国籍、障害の有無に関わらない、インクルーシブな視点から取組を推進します。

#### ◆文化芸術を支える人材の育成

関係団体との連携の下、各種事業を通じた次代を担う芸術家及び鑑賞者の育成や、文化芸術活動を支えるボランティアの確保、市と共に文化芸術振興を担う調布市文化・コミュニティ振興財団における人材育成など、市民の文化芸術活動を支える人材の確保及び活躍の場づくりに取り組みます。



## まちづくり指標

まちづくり指標	基準値	目標値
1年間で文化芸術を鑑賞，または自ら文化芸術活動を行った市民のうち，市内公共施設を利用した市民の割合	42.5% (令和4年度)	65.0% (令和8(2026)年度)

## 基本計画事業

No.	66	重点4			
事業名	文化芸術事業の実施	区分	継続	担当課	文化生涯学習課
事業の概要	文化会館たづくり，グリーンホール及びせんがわ劇場での音楽，演劇，映画などの鑑賞及び参加型の事業を実施します。また，パラアート展を開催するなど，文化芸術活動を通じた共生社会の充実に向けた取組を進めます。				
年度別計画	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	令和7(2025)年度	令和8(2026)年度	
	○文化会館たづくり指定管理事業 ○グリーンホール指定管理事業 ○せんがわ劇場指定管理事業 ○財団自主事業 ○文化芸術活動を通じた共生社会の充実 ・パラアート展の開催 ○「(仮称)調布市文化芸術振興ビジョン」の策定に向けた取組	○継続 ○継続 ○継続 ○継続 ○継続	○継続 ○継続 ○継続 ○継続 ○継続	○継続 ○継続 ○継続 ○継続 ○継続	○継続 ○継続 ○継続 ○継続 ○継続
事業費(百万円)	1,198	1,201	1,196	1,196	



＜パラアート展＞

## 20-2 文化芸術施設の整備・運営

## ◆活動拠点となる施設の適切な維持管理・運営

市民の自主的な文化芸術活動の場となる文化会館たづくりやグリーンホール，せんがわ劇場などの施設の適切な維持管理と，様々な分野と連携した効率的な運営を推進します。

## ◆新たな文化拠点施設の整備に向けた取組の推進

施設及び設備の経年劣化を踏まえたグリーンホールの建替えについて，公民連携手法を活用した整備手法を多角的に検討するとともに，市民・利用団体等との意見聴取を踏まえた検討を進め，調布駅前に面する立地特性を生かしたまちの魅力を高める施設整備に取り組みます。

## ◆文化施設3館の連携及び各施設のコンセプトを生かした効果的な施設運営

文化会館たづくり，グリーンホール，せんがわ劇場それぞれの施設の特徴やコンセプトを生かすとともに，施設相互の効果的な連携を図る施設運営に努めます。

## まちづくり指標

まちづくり指標	基準値	目標値
文化会館たづくり・グリーンホール・せんがわ劇場事業の施設利用率 (上段：ホール系，下段：会議室系)	75.3% 71.5% (令和3年度)	90.0% 85.0% (令和8(2026)年度)

## 基本計画事業

No.	67					
事業名	文化芸術施設の維持保全・改修		区分	継続	担当課	文化生涯学習課
事業の概要	文化会館たづくり，グリーンホール及びせんがわ劇場について，市民が安全で快適に利用できるよう計画的かつ適切な改修を行います。					
年度別計画	令和5(2023)年度	令和6(2024)年度	令和7(2025)年度	令和8(2026)年度		
	○文化会館たづくり施設改修工事等 ○グリーンホール施設改修工事等 ○せんがわ劇場施設改修工事等	○継続  ○継続 ○継続	○継続  ○継続 ○継続	○継続  ○継続 ○継続		
事業費(百万円)	442	436	442	450		



＜文化会館たづくり くすのきホール＞



## 施策の推進，成果向上の視点に関する取組の方向

### デジタル技術の活用

○文化財の保存や展示機会の充実の観点から，資料のデジタル保存や映像配信などの多様な鑑賞機会の提供に取り組むとともに，メディアアートの更なる振興など，デジタル技術を活用した事業展開を検討・推進します。

### フェーズフリー

○調布市文化・コミュニティ振興財団と締結した災害時協力協定に基づく災害時の施設活用等についての検討を進めます。